

科目名	社会保障制度論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
国民生活に直結する社会保障制度を学習することにより、質の高い福祉・医療ニーズに対応できる基盤を整える。								
〔授業全体の内容の概要〕								
多様な社会保障(障害者福祉を含む)の理念とその具体的な内容を習得する。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
社会保障の制度としての理念と概要を明確に知ることを目標とし、学生個々人の社会保障への考え方を構築させる								
回数	講義内容							
1	現代社会と社会保障							
2	現代社会と社会保障							
3	方法と社会保障の財源・国家予算							
4	方法と社会保障の財源・国家予算							
5	年金制度、保険制度							
6	年金制度、保険制度							
7	社会保障と医療							
8	社会保障と医療							
9	介護保障とリハビリテーション							
10	介護保障とリハビリテーション							
11	公的施策							
12	公的施策							
13	障害者福祉と社会保障							
14	障害者福祉と社会保障							
15	障害者福祉と社会保障							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
社会福祉学習双書6 社会保障論(2019年版)	全国社会福祉協議会	全国社会福祉協議会

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。